

院内の5S活動導入支援の取り組み

営業課 集配営業係

はじめに

平成27年1月の会員アンケートにおいて、今後の付加価値サービスで望むことについて、ご意見をいただきました。会員の先生方からご要望が多かったのは、「疾患別検査ガイド」「検査データ手帳」「院内の5S活動導入支援」の3つでした。「疾患別検査ガイド」や「検査データ手帳」の取り組みについてはすでにご報告させていただいております。今回は、職場支援の一つである「院内の5S活動導入支援」についてご紹介いたします。

1. 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)とは

5Sは整理・整頓から始まり、工場での安全管理手法として広まりました。

医療現場においては、安全と信頼を高めるため、平成12年以降に具体的な環境改善ツールとして多くの施設で導入されております。以下は、5S用語の定義です。

項目	内 容
整理	必要な物と不要な物を分け、不要な物を捨てる
整頓	必要な物がすぐに取り出せるように置き場所、置き方を決め、表示を確実に行う
清掃	掃除をしてゴミ、汚れのないきれいな状態にすると同時に細部まで点検すること
清潔	整理・整頓・清掃を徹底して実行し、汚れのないきれいな状態を維持すること
しつけ	決められたことを、決められたとおりに実行できるよう習慣づけること

引用：平成29年11月9日 医療機関における5S活動の意義と進め方講演録より
株式会社ベーシックマネジメント研究所 代表 高原昭男

2. 5S活動の導入効果

(1) 直接的な効果

- ・ヒューマンエラーが減少し、事故防止につながる。
- ・見た目がきれいになり、清掃がしやすくなり、常に清潔な状態で働けるようになる。

(2) 間接的な効果

- ・管理監督者のマネジメント力が向上する。
- ・全員参加で進めるため、職員が自分で考え行動できるようになる。
- ・話し合いながら進めるため職員間のコミュニケーションが活発になる。
- ・わかりやすいルールが作成され、管理・指導をしやすくなる。
- ・変化に対する抵抗感が減ることで、継続的な改善が可能となる。


3. 院内の 5S 活動導入支援プログラム(申込方法)

見学会

所要時間：60分

スケジュール：①オリエンテーション（5分）
 ②3部署を見学（45分）
 ③質疑応答（10分）

会場：広島市医師会臨床検査センター
 広島市中区千田町3丁目8番6号（無料駐車場完備）




出前勉強会

所要時間：60分

スケジュール：①講演『医療安全と5S活動』（50分）
 ・医療事故の事例紹介
 ・当センターが5S活動を始めた理由
 ・当センターの5S活動状況
 ・5S活動の進め方
 ②質疑応答（10分）

会場：各医療機関または 広島市医師会臨床検査センター



平成29年12月

見学会および出前勉強会の申込書



ご希望の際は、この用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込いただけますようお願い致します。

FAX

▶

082-244-0403

営業課集配営業係宛

申込 (希望される方に ○してください)	住所	医療機関名称	代表者氏名	申込人数 (見学会は20名まで)	希望日時
・見学会 ・出前勉強会				名	

本件に関するお問い合わせは、☎代表 0120-14-7191(フリーダイヤル) 営業担当 中本・高磨までご連絡ください。

4. 5S 活動導入支援プログラムを利用して

平成29年6月に見学会にご参加いただきました広島グリーンヒル病院の医療安全管理者 本谷 京子さんにその後の取り組みについてお話を伺いました。



広島グリーンヒル病院 介護老人保健施設 五日市幸楽苑
医療法人和同会 Hiroshima Green Hill Hospital

(1) 病院の現状

院内で起こるインシデントとして、医師からの処置に関する口頭指示がうまく伝わらないことや、入院患者の処方箋変更が薬剤部へ伝わらず看護部に修正前の薬剤が届くことがありました。これらは運用を変更し解決してきましたが、経管栄養の患者が多く、以前に比べ栄養剤の種類も多くなり、院内で起こるインシデントの内、注入食のメニュー間違いや、栄養剤の管理が煩雑となっていることが課題でした。

(2) 広島市医師会臨床検査センターの5S見学会に参加したきっかけ

同敷地内「介護老人保健施設五日市幸楽苑」の職員が広島市医師会臨床検査センターの5S見学会に参加したことを聞きました。見学会後に5S活動を開始して、見た目がきれいになっていたこと、それをきっかけに病院でも1つの病棟が5S活動を看護研究にしたなどの申し出があったことから、医療安全活動の一環として5S活動に興味を持ち、広島市医師会臨床検査センターの5S見学会に申込みました。

(3) 5S見学会に参加して

平成29年6月に6名で参加しました。以前、外部講師に5S活動の研修会をお願いしたことがありましたが、その時はスタッフもなかなかピンとこず、写真を見ても「理想よね」というような感じで終わっていました。今回の見学会は自分の目で見ることで「なるほど!」と実感が湧き、とても印象に残りました。特に、「もの」を元の位置に戻す▼▲印の工夫や定数管理で無駄な「もの」がなくなることで、各部署で不要な「もの」を一か所に集め、要る部署が必要時に持って帰る仕組みはとても参考になりました。参加後のスタッフからは「出来る所から始めたい」「これくらいだったら自分達でも出来るかも!」とやる気の声が出てきました。

(4) 出前勉強会(院内の5S活動研修会を開催)

見学会のあと、五日市和同会の医療安全研修会として、広島市医師会臨床検査センターに「医療安全と5S活動」の研修会を実施してもらいました。看護部門、事務、リハビリ、老健施設、栄養部門など多職種の参加があったことで五日市和同会全体での取り組みにつながりました。勉強会で使用した臨床検査センターの5S状況報告の写真を各部署に配布し、見本にして取り組みを開始しました。

(5)5S活動の取り組み ～改善活動 経管栄養剤の準備～

- ①重い栄養剤ストックの在庫を平台車に載せ替えることで、在庫管理の作業効率が改善されました。



栄養剤の在庫は4日分をナースステーションに置いていますが、収納する度に出し入れが大変でした。



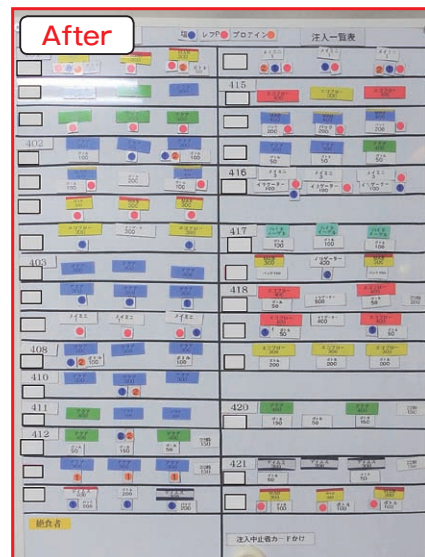
一番下の棚板を外し、平台車を置くことで在庫の積み下ろし作業が改善され、作業負担が軽減しました。

- ②経管栄養のメニューボードを作り直し、メニューの表示間違いが減り、準備時間が短縮しました。

50人中30人の患者が経管栄養を必要とする病棟があります。朝は、看護師一人で準備しており、個々のメニューは異なり指示変更も多く準備がとても煩雑になっていました。



ソフトカードケースにビニールテープを貼り、手書きしていたため、指示変更があった場合は不便でした。



ホワイトボードを採用してマグネットを使用したので指示変更にも対応しやすくなりました。また、添加剤は○シールを活用することで見た目もわかりやすくなり準備にかかる時間が短縮できました。

(6)今後の抱負について

現在、五日市和同会では5S活動を全体で取り組んでいます。この活動を継続することで職員の医療安全の意識向上につなげていきたいと思えます。

5. 5S 見学会へ参加した施設の感想

(1) 医療法人社団輔仁会 太田川病院

院長 田中 恒夫 先生

在庫管理の効率化や各部門の業務の見直しを行いたいということがあり、当院でも理事長の指揮のもと 5S 活動を始めることとしました。平成29年度の初めより準備を進め、8月より本格的に 5S 活動を開始しました。

広島市医師会臨床検査センターへの見学会や外部講師による研修会などを通して、各部門の意識付けが少しずつ向上しております。これまでに多くの部署で整理・整頓が行われており、その効果を実感しております。まだ始まったばかりで問題点も多くありますが、焦らずに進めてまいりたいと思います。



(2) 医療法人社団たかまさ会 山崎病院

病棟課長 清水 泉 さん

栄養課課長 川島 順子さん

実際に 5S 活動を見学させていただき、感嘆したことは、作業環境が非常に整えられていることはもちろん、スタッフの皆様が楽しみながら 5S 活動に取り組んでおられるということでした。

この度の見学会で、5S 活動による職場環境の整理・整頓は、来院された患者様や家族に好印象を与える他、職員の規範遵守の意識向上にもつながり、それらが安全・安心な医療サービスの提供につながることを改めて学ぶことができました。



おわりに

5S 活動は医療安全の基盤となる具体的なツールの一つです。見学会後のアンケートには「自分達でも取り組める！」「やってみたい！」という意見が多数ありました。今後も 5S 活動の見学会や出前勉強会など、医療機関の職場支援に役立つ活動を続けていきます。

担当：営業課集配営業係 主任 高磨 潤
営業課 課長 藤本 誠
品質保証室 室長 藤井 珠美